



Samsung Galaxy Note10 ドーターボードの交換

このガイドを参照して、Samsung Galaxy Note10のドーターボードを交換しましょう。

作成者: Carsten Frauenheim



はじめに

この修理ガイドを参照して、Samsung Galaxy Note10のドーターボードを交換しましょう。このボードにはUSB-C充電コネクタが含まれます。



ツール:

- [iOpener](#) (1)
- [iFixit開口用ピック\(6枚セット\)](#) (1)
- [ハンドル付き吸盤](#) (1)
- [スパッジャー](#) (1)
- [ピンセット](#) (1)
- [プラススクリュードライバー\(#00\)](#) (1)



部品:

- [Galaxy Note10 Rear Cover Adhesive](#) (1)
- [Galaxy Note10 \(USA\) Charging Assembly](#) (1)

手順 1 — バックパネルを温めます



⚠ 解体作業を始める前にデバイスの電源を切ってください。

- 温めた iOpener を準備して、バックパネル左側端に1分間当てます。
- ⓘ ヘアドライヤー、ヒートガン、ホットプレートでも対応できます。デバイスをオーバーヒートしないようにご注意ください。ディスプレイや内蔵バッテリーは熱によるダメージを受けやすいためです。

手順 2 — 開口ピックを挿入します



- バックパネルの加熱された端に、吸盤をできるだけ近づけて装着します。
 - ❶ 背面ガラスにひどいひび割れがある場合は、透明のガムテープを貼っておくと、吸盤が密着します。または、吸盤の代わりに非常に強力なテープを使用することもできます。吸盤がつかない場合は、吸盤と割れたパネルを瞬間接着剤でくっつけることもできます。
- 吸盤を継続的に強い力で引き上げ、バックパネルとフレームの間に隙間を作ります。
 - ❶ お使いのモデルによっては、使用年数によって難しい場合があります。うまくいかない場合は、端にさらに熱を加えて、もう一度試してみてください。
- オープニングピックの先端を隙間に差し込みます。

手順 3 — 接着剤を切開します



- オープニングピックを左端から下側に向かってスライドさせ、接着剤をスライスします。
 - ⚠ オープニングピックを半分以上差し込むと、内部パーツが破損する恐れがあります。
- 接着剤の再装着を防ぐため、左下にピックを差し込んだままにしてください。

手順 4 — 左側の接着剤を切開します



- 2本目のオープニングピックを差し込み、左側から左上に向かってスライドさせ、接着剤をスライスします。
- 接着剤の再装着を防ぐため、左上にピックを差し込んだままにしてください。

手順 5 — 上部の接着剤をスライスします



- 温めたiOpenerを用意し、デバイス上部のエッジに1分間当てます。

手順 6



- デバイス上部端の隙間に3枚目のオープニングピックを差し込みます。
- 右上コーナーにオープニングピックをスライドしながら、接着剤を切開します。
- 接着剤の再装着を防ぐため、右上にピックを差し込んだままにしてください。

手順 7 — 右端の接着剤をスライスします



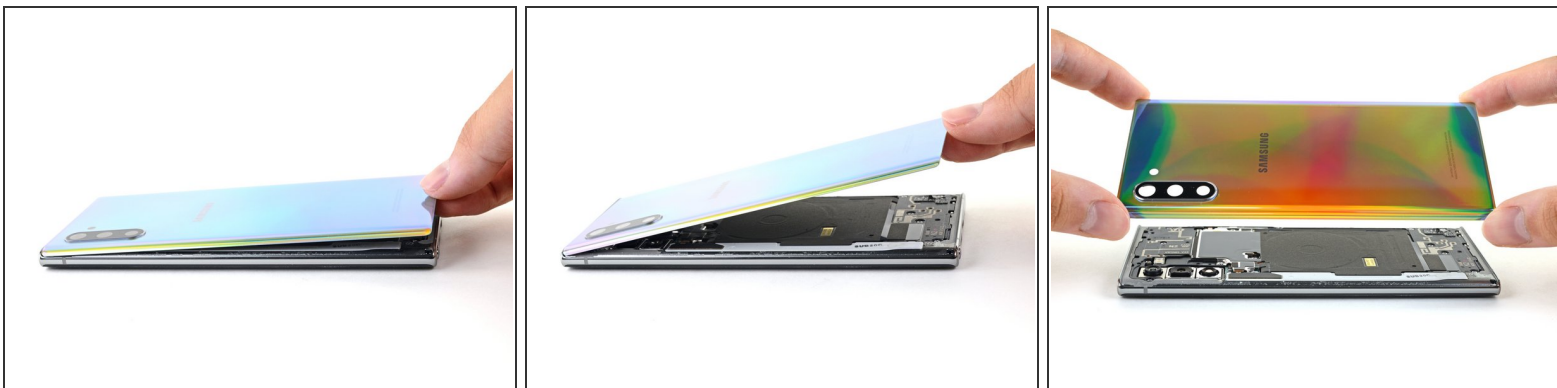
- 温めたiOpenerを用意して、デバイスの右端に1分間当てます。

手順 8



- 最後のオープニングピックをデバイス右側の隙間に差し込み、デバイス本体右下コーナーに向かってスライドさせて接着剤を切開します。
- ❗ バックパネルは、下側端に近づくにつれてデバイス本体から分離し始めます。
- オープニングピックをデバイス周辺全体で前後にスライドさせ、切開ききれていない接着剤をスライスします。硬くなった接着剤を見つけた場合は再加熱してください。

手順 9 — バックパネルを持ち上げます



- バックパネルを持ち上げて外します。

手順 10 — メタルカバーを持ち上げます



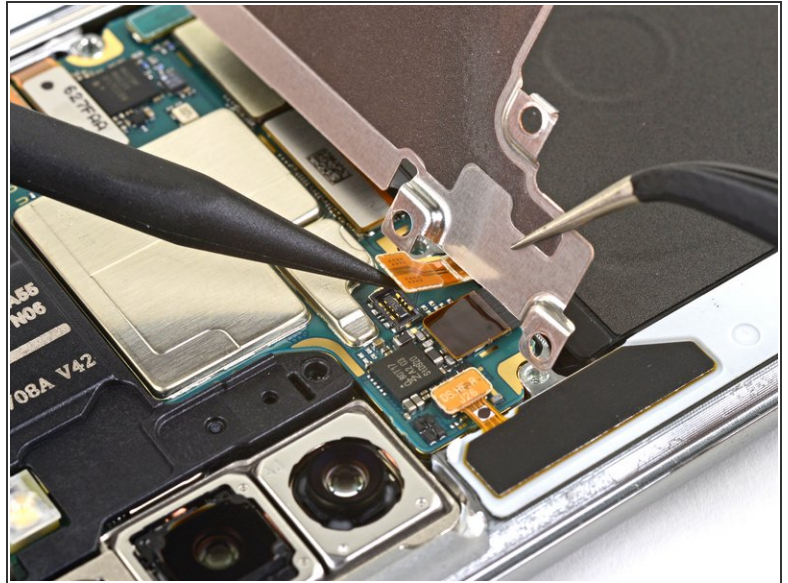
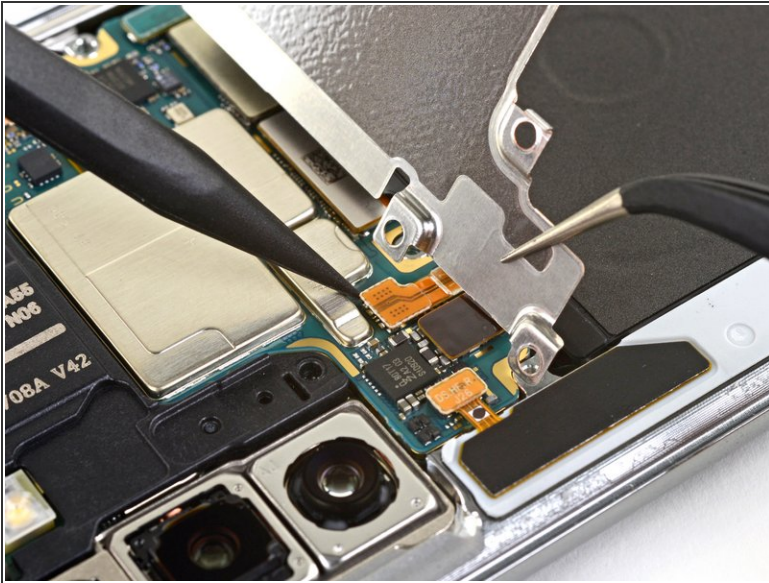
- プラスドライバーを使って、ワイヤレス充電コイルを固定している4mmネジを5本外します。

手順 11



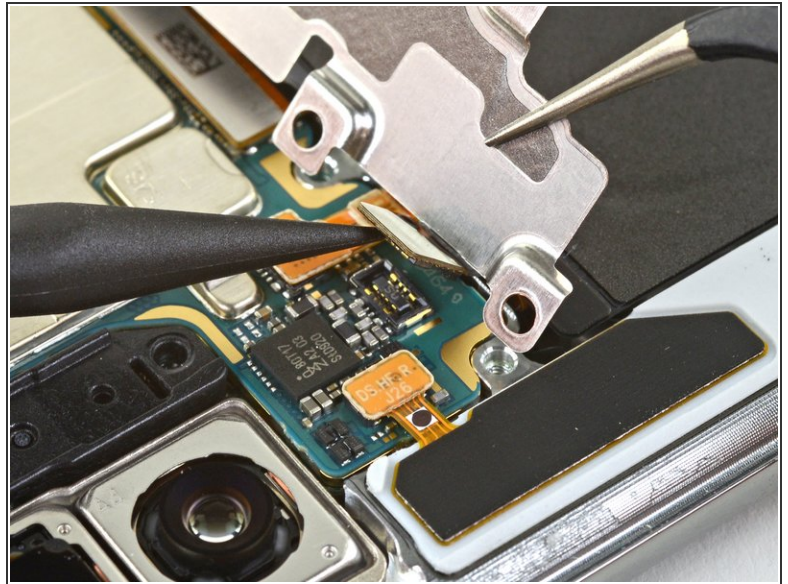
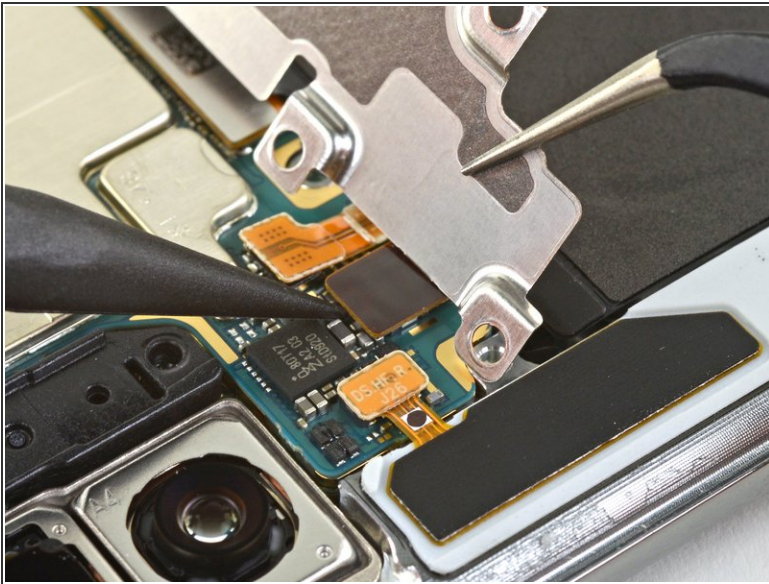
- ピンセットを使って、バッテリーコネクタを覆っているメタルシールドを裏返します。

手順 12 — バッテリーの接続を外します



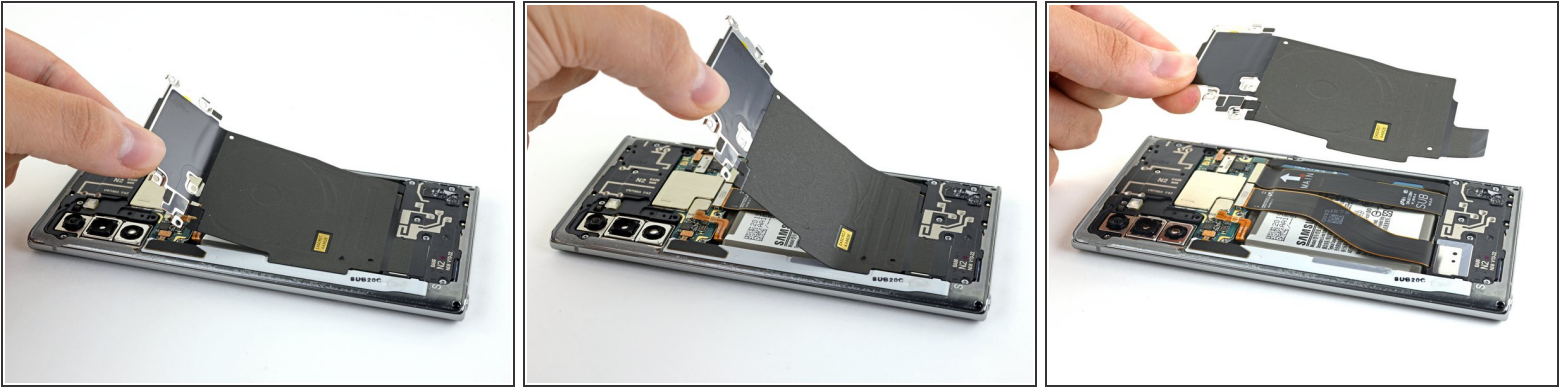
- メタルシールドを固定しながら、邪魔にならない位置に移動させ、スパジヤーの先端を使ってバッテリーコネクタをこじ開けて接続を外します。

手順 13 — ワイヤレス充電コイルの接続を外します



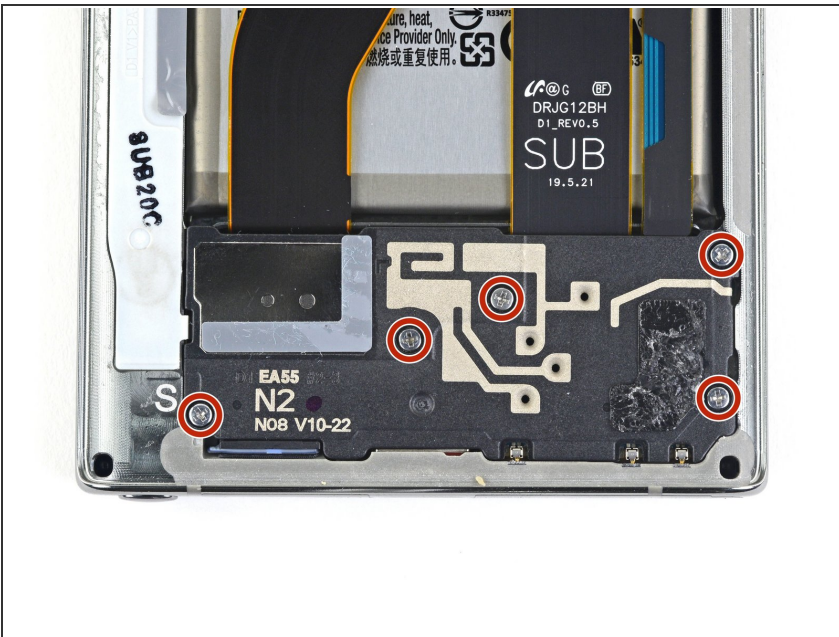
- スパジヤーの先端を使って、ワイヤレス充電コイルのコネクタをマザーボードから外します。

手順 14 — ワイヤレス充電コイルを外します



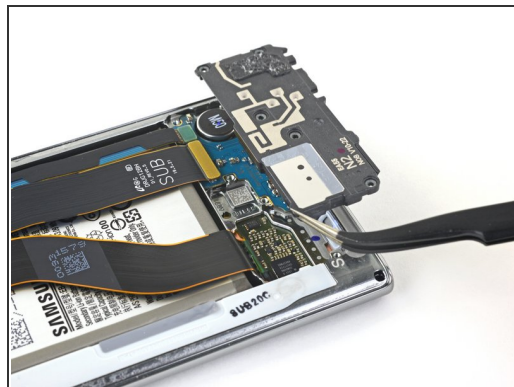
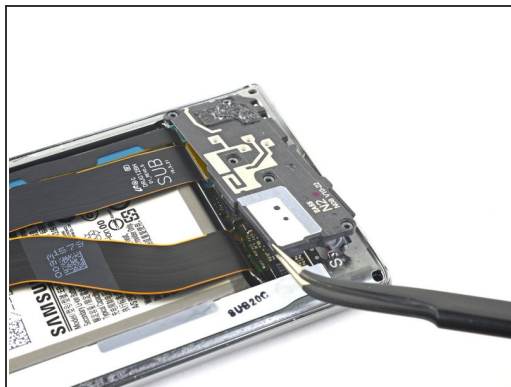
- メタルシールドを傾けて、指でつまみます。
- ワイヤレス充電コイルをデバイスから剥がします。
 - ❶ ワイヤレス充電コイルはデバイスに軽く接着剤で固定されています。
- ワイヤレス充電コイルを外します。

手順 15 — ラウドスピーカーネジを外します



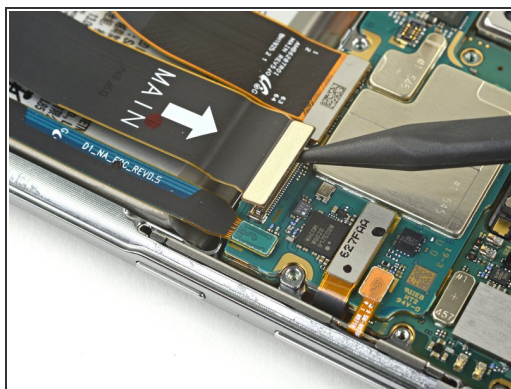
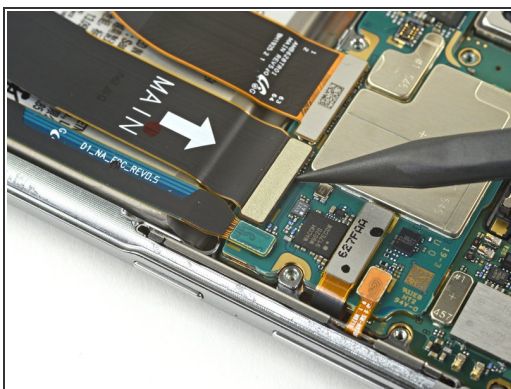
- プラスドライバーを使って、ラウドスピーカーを固定している長さ4mmネジを5本外します。

手順 16 — ラウドスピーカーを外します



- ピンセットを使って、ラウドスピーカーを外します。

手順 17 — 相互接続ケーブルを外します



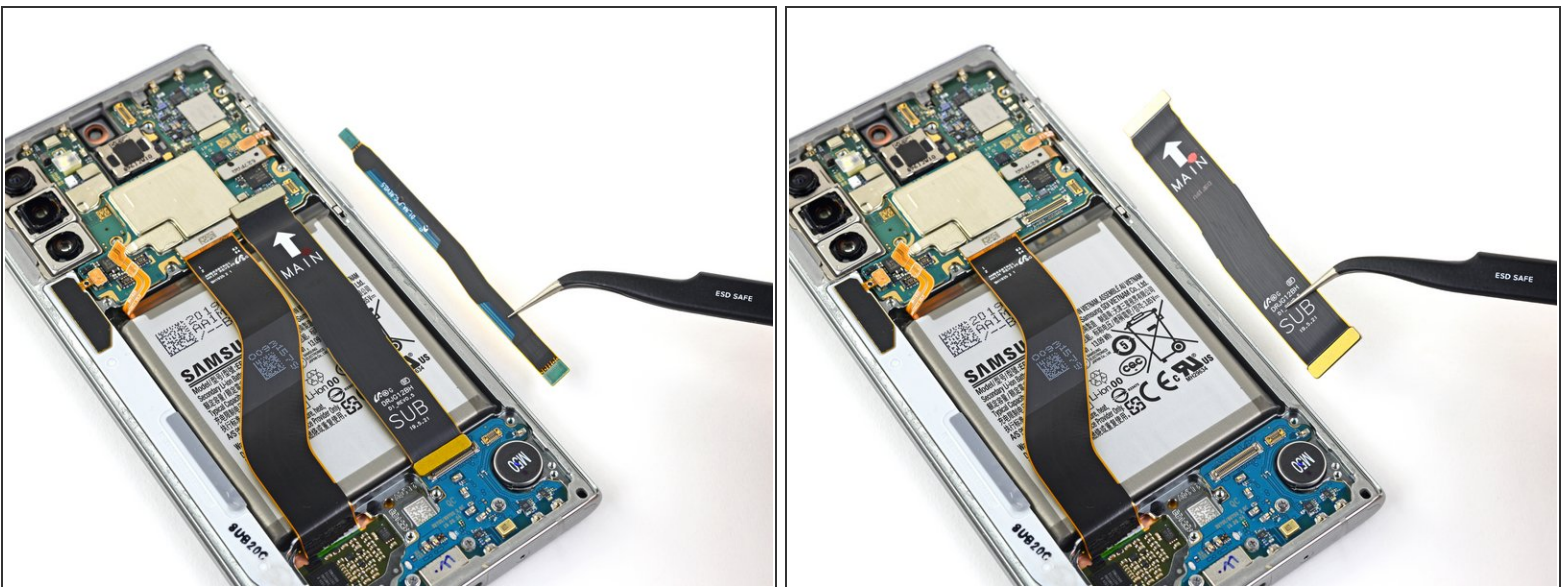
- スパッジャーの先端を使って、マザーボードからメインの相互接続ケーブルを外します。
- 2番目の相互接続ケーブルも同様にマザーボードから外します。

手順 18



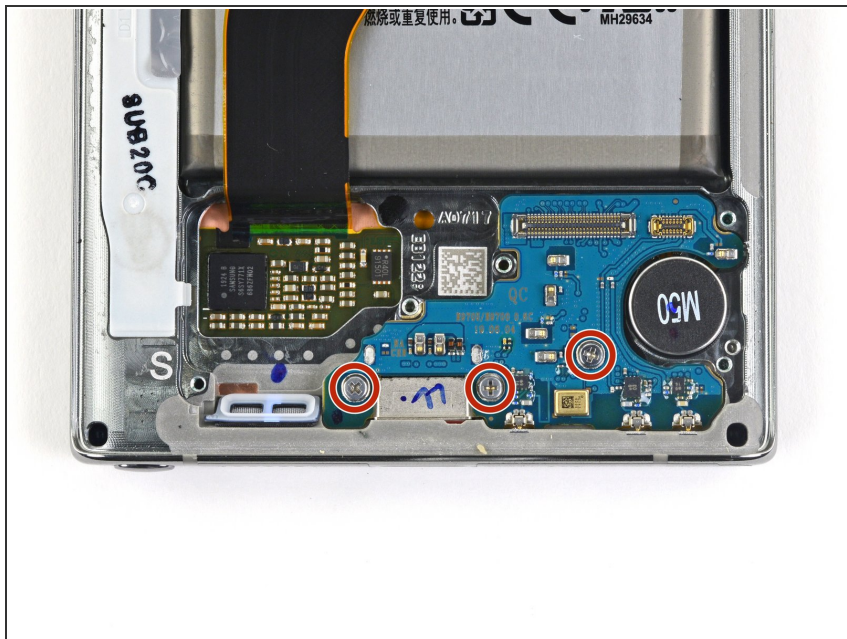
- スパッツァーの先端部分を使い、ドーターボードからメインの相互接続ケーブルを外します。
- ドーターボードから2番目の相互接続ケーブルを外します。

手順 19



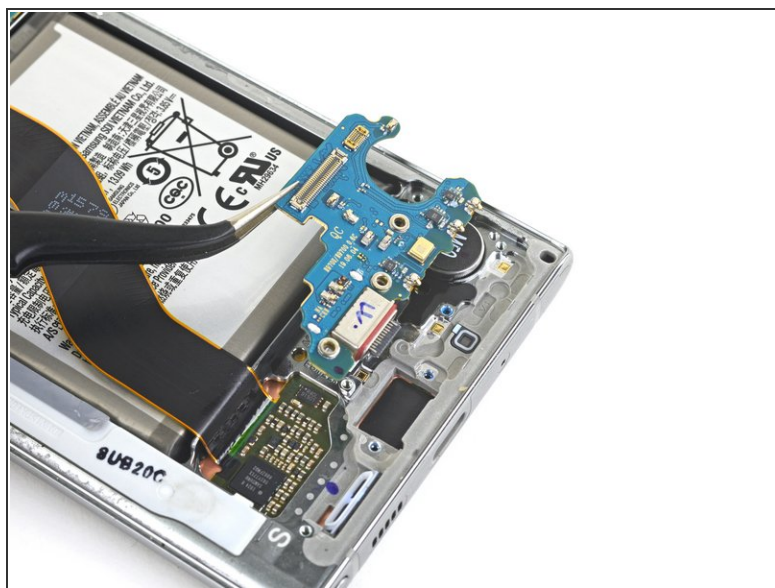
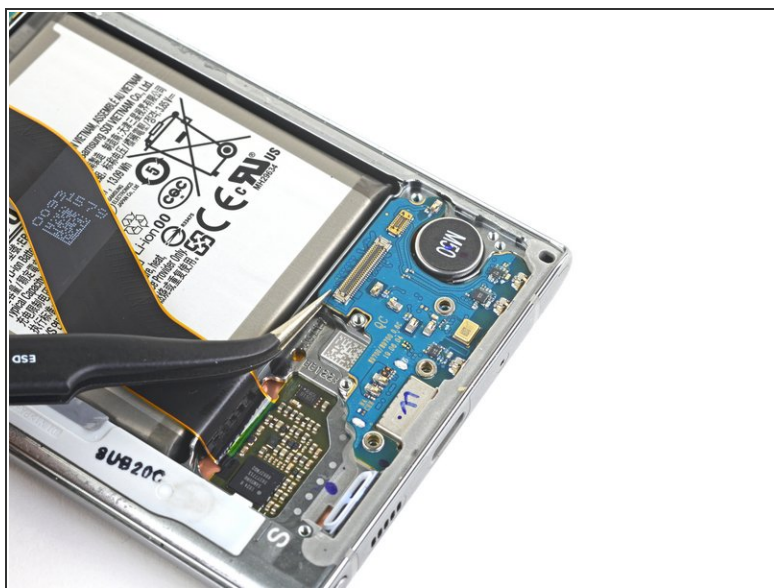
- 両方の相互接続が取り出せます。

手順 20 — ドーターボード



- プラスドライバーを使用して、充電アセンブリを固定している3つの4mmネジを取り外します。

手順 21



- ドーターボードをピンセットで持ち上げて、取り出します。

交換用のパーツとオリジナルのパーツを見比べてください。残りのコンポーネントを移植する必要があるか、パーツを取り付ける前に接着剤の裏張りを取る必要があります。

デバイスを再組み立てする際は、これらの手順を逆の順番に従って作業を進めてください。

e-wasteを処理する場合は、[認可済みリサイクルセンターR2](#)を通じて廃棄してください。

修理がうまく進みませんか？ベーシックな [トラブルシューティング](#)を試してみるか、このモデルの[アンサーコミュニティ](#)を参照してください。